

もりおか

広報

2016

4月15日号(No.1431)

閉校記念碑の前で
ほほ笑む児童と先生

閉校式での「別れの言葉」の様子

ありがとう、
川目小
学校

校舎前でお花見給食

学校と学区民合同の運動会

そば打ち体験

川目小名物の氷柱

川目小（村中ゆり子校長、児童7人）が3月、140年の長い歴史に幕を閉じました。3月20日に閉校式が行われ、卒業生や地域住民など約280人が出席。「別れの言葉」では、全校児童7人が同校の歴史や学校生活を振り返り、感謝の気持ちを述べた後、童謡「故郷」などを披露。最後は出席者全員で校歌を斉唱し、同校に別れを告げました。閉校式に出席した卒業生の吉田奈央さん（一関学院高1年）は「川目小で過ごした6年間は宝物。児童と先生、そして地域の人みんな家族のようだった。学校がなくなっても、このつながりはずっと大事にしていきたい」と母校への思いを語りました。

同校は1875（明治8）年8月に、川目小学校私塾として創立。1947（昭和22）年に川目小となり、その後、1982（昭和57）年に築川小、1998（平成10）年に砂子沢小、根田茂小を統合。これまでの卒業生は3600人を超えます。

最後の1年となった平成27年度は、「一人一人がそれぞれの色を出しながら、一つにまとまり虹のように輝いてほしい」という思いから、児童7人を「レインボーセブン」と命名。地域の人たちと共に、行事や勉強などさまざまな活動に全力で取り組んだ子どもたちは、たくさんの思い出を胸に、新たな一歩を踏み出しました。

◆主な内容◆（平成28年4月15日号）

もりおか環境緑化まつり、米内浄水場の桜一般公開、動物公園さくらまつり、盛岡芸術祭、盛岡広域ふるさと春まつり、オオヤマザクラまつり、児童福祉週間、公共施設保有最適化・長寿命化中期計画が決定

各種講座情報

健康ガイド、山田線の社会実験延長、市営住宅の入居者募集
みちのくもりおか広域連携都市圏ビジョン

2～3ページ

4～5ページ

6～7ページ

10ページ